

平成 30 年 3 月 15 日

文京区事例紹介

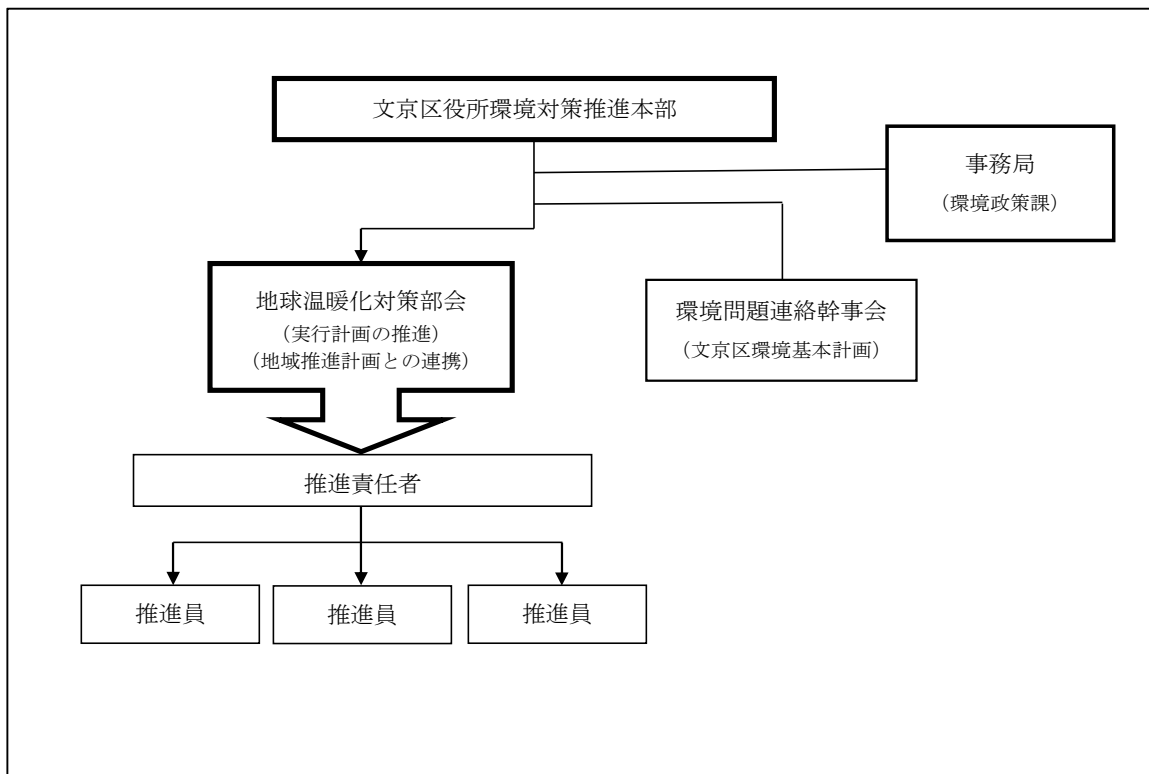
(テーマ 1) 教育委員会における組織的な省エネルギーの推進方策

○連携の現状

1. 組織体制

文京区役所環境対策推進本部は本部長を区長、副本部長を副区長と教育長とし、本部員は区長部局の部長と教育推進部長をメンバーとしている。

地球温暖化対策部会は部会長を資源環境部長、副部会長を環境政策課長・保全技術課長・教育総務課長とし、部会員は区長部局の課長と教育推進部学務課長をメンバーとしている。



2. 取組状況

- ・学校の副校長や用務員等に対して地球温暖化対策の研修を実施した。(29年度は1回)
- ・学校園長会(幼稚園、小中学校)において、エネルギー使用量の現状を伝え、省エネの取組みが必要なことを啓発した。
- ・学校における省エネ診断を実施した。

目的: 国や都の法令に基づく報告書において、教育部局の増加率が高いことから省エネ対策が必要と判断した。エネルギー使用量の多い学校を対象として実施した。

今後の活用: 水平展開できる対策については、他校へ周知する。効果的に周知するための方法を検討する必要がある。

3. 学校のエネルギー使用量や取組方針遵守の把握状況

- ・エネルギー使用量の把握

地球温暖化対策管理システムで、各施設の担当者が毎月のエネルギー使用量を入力している。その入力データを環境政策課で把握し、各施設のエネルギー使用量をグラフ化した資料を作成して配布している（年2回）。

4. 教育委員会・学校との連携に際する課題

- ・事務局を区長部局が担っていることから、当事者意識が低くなってしまう。
- ・学校管理の実態に適した、情報提供や支援ができていない。

■ 2014~2017年度のエネルギー使用量

	電力使用量(kWh)				ガス使用量(m3)				エネルギー使用量(GJ)			
	2014	2015	2016	2017	2014	2015	2016	2017	2014	2015	2016	2017
4	12035	22563	13934	14410	2188	2027	2035	2254	218	316	230	245
5	13907	15868	15264	16521	1182	1080	1115	926	192	207	202	206
6	18229	21881	20276	21013	1154	828	909	728	234	255	243	242
7	23188	25042	23768	28945	1953	2444	2584	2798	319	360	353	414
8	19371	15622	17261	17526	2191	2732	3065	2768	292	279	310	299
9	18358	19338	24950	22009	449	909	1082	1497	203	234	297	287
10	16168	15568	17194	17330	1399	1303	969	1107	224	214	215	223
11	15810	16522	17830	0	1029	968	982	0	204	208	222	0
12	15192	16789	16504	0	1137	1193	1908	0	203	221	250	0
1	13635	17551	18203	0	2321	2070	2131	0	240	268	277	0
2	19009	17472	18229	0	2620	2533	2648	0	307	288	301	0
3	16644	16318	16623	0	2824	2833	2816	0	293	290	292	0
	201546	220534	220036	137754	20447	20920	22244	12078	2929	3140	3192	1916
	前年度比 -0.2%				前年度比 +6.3%				前年度比 +1.7%			

■ 増減コメント

2014年度から2016年度にかけてエネルギー使用量は増加傾向です。
 エネルギーは、電気 69%、ガス 31% の割合で使用しています。
 空調で全体の24%を使用したと考えられ、冷房が暖房より多くエネルギーを使っています。
 空調の設定温度、使用時間の適正管理でさらなる省エネ効果が期待できます。
 2017年度4月~10月の使用量は過去3年間平均値の107%で増加傾向です。

